

2020年12月1日
株式会社ダイヤサービス



「安全」を意識したドローン運行を皆様へ。 「DOSA」が国交省公認講習団体に。

ドローンサービスプロバイダの株式会社ダイヤサービス（本社：千葉県千葉市、代表取締役：戸出智祐、以下「当社」という）が運営するドローンスクール団体「ドローンオペレーションサービスアライアンス（DOSA: Drone Operation Service Alliance）」が本日付で国交省公認のドローン講習団体となりましたのでお知らせいたします。

【DOSA ホームページ】

<https://www.dosa.jp>

1. 「安全」を哲学としたドローンサービス・プロバイダならではのノウハウ

国交省公認のドローン講習団体は現在、全国に多数存在します。しかしながら、ドローンの運行・運用ノウハウ、とりわけ役割分担や業務手順までをしっかりと受講生にお伝えできているスクールは、まだまだ少ないと感じております。当社は一貫して安全を哲学としたドローン運行を行っており、教官はドローンに関する技術や知識のみならず、エアラインのノウハウや FirstAid に関する知識等も積極的に取り入れております。



FLY SAFE

【DOSA ロゴマーク】

2. DOSA の設立趣旨

DOSA の設立趣旨は2つ。

1つ目は、サービス運用企業ならではのヒヤリ・ハットを含めた知見の共有です。これまでに当社は数々のフライト現場を経験してまいりました。大手企業の実証実験にも多数参画し、数え切れないほどの知見を有しております。ドローンの社会実装を見据え、一社でも多くの企業にマネジメントまでを含めたドローン運用方法を伝えることで、産業の健全な発展に寄与したいと考えています。

2つ目は、安全啓蒙活動です。同じ空を飛ぶ航空会社では、徹底的な安全管理が行われております。一方でまだ黎明期のドローンに関しては、まだまだ安全に対する意識が軽薄と感じております。空飛

ぶものは落ちる以上、万が一に備えた技術・知見の習得は必要不可欠です。当社はドローン事業着手時より安全を哲学としてサービスを提供しており、当社こそが先頭に立って安全な運行を広く共有していく必要があると考えました。

3. DOSA の講習カリキュラム

DOSA では以下 2 種類の講習をご用意しております。講習内容は今後、順次増やしてまいります。

(1) ドローン運用技能認定

①講習概要

一般的なドローンの講習になります。座学 1 日間、実技が 2 日間の合計 3 日間の講習となります。座学では各種法律や気象に関すること、ドローンの運用に関する流れや推奨する役割分担等に加え、航空法に伴う飛行制限の解除申請方法・飛行情報共有システムへの登録方法、飛行実績の報告方法についても学んでいただきます。実技では、実際のフライト現場で必要なフライト方法を含めての指導となります。

②費用

18 万円（税込）

※講習期間中のフィールド利用料、ドローンレンタル料、教材費を含む（出張講習の場合は別途費用発生）

<詳細はこちら>

https://www.dosa.jp/course_generaldroneoperation/

(2) 産業用ドローン運用技能認定

①講習概要

上記(1)に加え、夜間飛行・目視外飛行の訓練のほか、自律飛行の練習も実施いたします。合計 4 日間の講習となります。

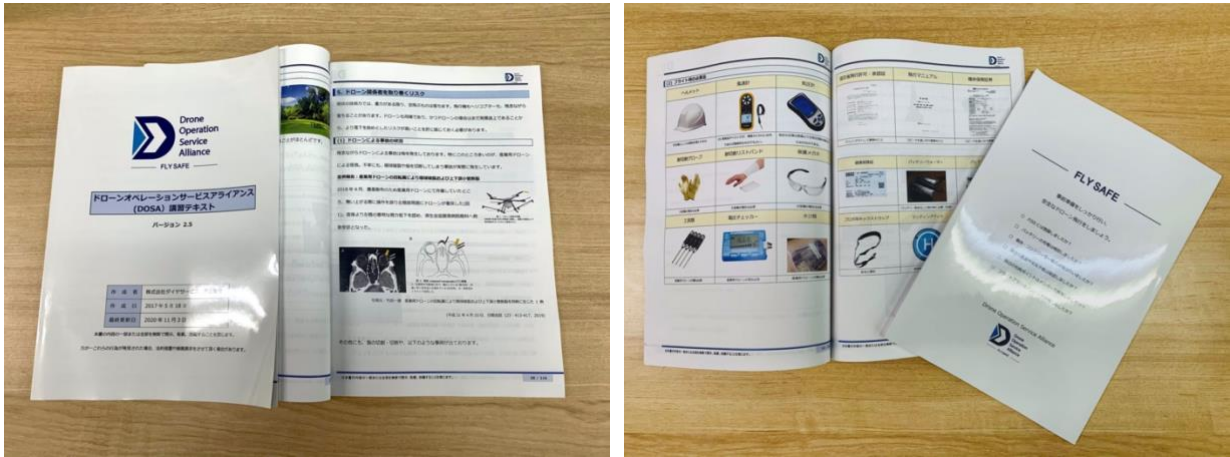
②費用

26 万円（税込）

※講習期間中のフィールド利用料、ドローンレンタル料、教材費を含む（出張講習の場合は別途費用発生）

<詳細はこちら>

https://www.dosa.jp/course_industrialdroneoperation/



DOSA オリジナル講習テキスト



DOSA 認定証

4. DOSA の体制

(1) 運営事務局

株式会社ダイヤサービス

(2) アライアンスパートナー

①DOSA 千葉校

運営：株式会社ダイヤサービス

所在地：千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘 5-27-28 畑町ビル3階

https://www.dosa.jp/dosa_chiba/

②DOSA 富山校

運営：株式会社エナジースペース

所在地：富山県砺波市庄川町金屋 2971 番地

https://www.dosa.jp/dosa_toyama/

5. 記者・メディア向け情報

(1) 株式会社ダイヤサービス概要

所在地：千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘 5-27-28 畑町ビル 3 階

設立：昭和 49 年 6 月 5 日

資本金：1,000 万円

従業員：6 名

代表取締役：戸出智祐

事業内容：ドローン空撮・インフラ点検事業、ドローンフィールド運営事業、STEM 教育事業

コーポレートサイト：www.daiyaservice.com

(2) 本件に関するお問い合わせ先

担当部門：広報部

担当者：張（チャン）、戸出

電話：043-310-3454

メール：info@daiyaservice.com